

中庭の鷹と隼

一般財団法人 林原美術館 館長 谷一尚

林原美術館の緑豊かな中庭の窓辺に、止まる鷹と飛翔する隼の二彫刻が置かれているのにお気付きでしょうか。このうち鷹の彫刻は、水辺に佇む鷹が、水面に映る自分の顔を覗き込んでいる様を描いた、当館蔵の八代将軍徳川吉宗の自筆水墨画を範に、庭に面した大窓ガラスに、通り抜けられると錯覚して鳥が衝突するのを防ぐため、彫刻家金谷哲郎氏が当館の依頼で制作されたものです。

この彫刻の元となつた鷹の図は、延享四年（一七四七）一月に、将軍を隠居し大御所となつて吉宗から、備前岡山藩三代藩主池田継政が拝領したもので、その際の詳細が、当館に残された本図に附属する二通の趣意書から判ります。これによれば、同年霜月初旬に吉宗から自筆の鷹之図が内々に継政に下賜され、同月九日に飛脚で岡山に届けられ、一五日に表装されました。継政自ら、御三家でも稀なことで身に余る名譽と記しています。継政は隠居後の吉宗に、池田家所蔵の名画など百三〇余点を上覧、そのうち四〇余点を献上しており、その返礼として頂戴したのです。

この時上覧した絵画のうち、狩野尚信筆「慈円・寂蓮・西行図」や狩野常信筆「藤房・正成図」は池田家から引き継がれ、現在も当館で所蔵しています。このように吉宗は古画の上覧や蒐集も尋常でなく、そういう知見を活かして自ら作画しました。この鷹の図にも、その知識技量が存分に發揮されています。

当初、鷹彫刻を置いたことで、鳥の衝突は減りましたが、置いていない側にぶつかるようになつたため、改めて金谷先生に依頼し、隼をもう一方に新たに置いたのです。これにより効果観面、鳥の衝突事故は無くなりました。

さて、当館は昨二〇一四年一〇月一日、めでたく開館五〇周年を迎えました。東京オリンピックの直前、東海道新幹線が東京から新大阪まで開通したのと同じ日です。一一月一七日には、この五〇年間の功績と石谷家文書の発見と研究により、岡山市文化奨励賞（学術部門）を受賞しました。次の五〇年に向け、これまで以上に岡山の地域文化の保存と発展に貢献して参る所存ですので、今後とも皆様の格別のご支援ご協力を賜りますよう伏してお願い申し上げます。



金谷哲郎 「鷹 2014」



八代将軍徳川吉宗筆 鷹之図(部分) 林原美術館蔵

イベント

お茶会「七夕茶会」

昨年度に初めて開催しました「七夕茶会」。今年度は、一般社団法人裏千家淡交会岡山支部青年部の方々が、七夕にちなんだしつらえを用意いたしました。着物から浴衣へ装いを変えて、夏の清々しい風情を感じていただきたいと思います。

日時..平成27年7月4日(土)
担当..一般社団法人裏千家淡交会岡山支部青年部
場所..林原美術館内 茶室「竹明庵」
定員..80名(要予約)
参加費..友の会会員1,500円／一般1,800円
(入館料込み)

「能とは...—シテ・謡・面・装束など、能の世界を学ぶ—」

日本独特の奥深い世界を伝承する伝統芸能として親しまれる「能」。当館では、実演とお話を交えながら、その多彩な表情を鑑賞していただきます。日本文化を彩る華やかな能の魅力をぜひ堪能下さい。

日時..平成27年9月5日(土)
出演..喜多流・大島流 大島衣恵氏
場所..林原美術館ロビー
定員..60名(要予約)
参加費..1,500円(入館料別途)

「十三夜チエロコンサート」

秋の気配が濃くなる十三夜。例年、優雅な音色を披露していただいている三船文彰氏のチエロ演奏で、「十三夜」ならではの趣向で情感あふれる音色を披露して下さいます。

日時..平成27年10月24日(土)
出演..三船文彰氏
場所..林原美術館展示室内 特設ステージ
定員..100名(要予約)
参加費..3,800円(入館料・軽食込み)

「クリスマス ジャズナイト」

昨年から始まり、大変ご好評頂きましたクリスマスコンサート。今回は、ボーカリストを中心、ジャズのリズムと尺八の音色が奏でるカルテットの生演奏を展示品とともに楽しめます。

日時..平成27年12月18日(金)
出演..岸本寿男(尺八) 丸岡紀里江(ヴァオーカル)
松本加代子(ピアノ) 佐藤ヤスオ(ベース)
末平英史(ドラム)
場所..林原美術館展示室内 特設ステージ
定員..100名(要予約)
参加費..3,800円(入館料・軽食込み)

「ワーケーション」

「彩りミニ盆栽を作ろう！」

お堅いイメージを持たれがちな「盆栽」ですが、やはり四季折々の表情を楽しめるこそ、醍醐味ではないでしょうか。今回は入門編として、盆栽師の森脇大輔氏に盆栽の基本知識やお手入れの仕方などを教わる、ミニ盆栽作りの体験講座です。

日時..平成27年11月14日(土)
講師..盆栽師 森脇大輔氏(日本盆栽協会広島支部)
場所..林原美術館ロビー
定員..20名(午前10名・午後10名)(要予約)
参加費..4,500円(入館料別途)

お茶会「炉開きの茶会」

例年秋頃に茶会を開催しておりますが、今年は「茶人の正月」とも言われる大きな節目に、ぜんざいや亥の子餅で祝う「炉開き」の茶会を予定しております。静寂の中、松風に耳をかたむけながら心穏やかな時間を過ごされてはいかがでしょうか。

日時..平成27年11月8日(日)
亭主..石田宗祥氏(速水流)
場所..林原美術館内 茶室「竹明庵」
定員..80名(要予約)
参加費..友の会会員1,500円／一般1,800円
(入館料込み)

「クリスマス ジャズナイト」

昨年から始まり、大変ご好評頂きましたクリスマスコンサート。今回は、ボーカリストを中心、ジャズのリズムと尺八の音色が奏でるカルテットの生演奏を展示品とともに楽しめます。

日時..平成27年12月18日(金)
出演..岸本寿男(尺八) 丸岡紀里江(ヴァオーカル)
松本加代子(ピアノ) 佐藤ヤスオ(ベース)
末平英史(ドラム)
場所..林原美術館展示室内 特設ステージ
定員..100名(要予約)
参加費..3,800円(入館料・軽食込み)

「ワーケーション」

「彩りミニ盆栽を作ろう！」

お堅いイメージを持たれがちな「盆栽」ですが、やはり四季折々の表情を楽しめるこそ、醍醐味ではないでしょうか。今回は入門編として、盆栽師の森脇大輔氏に盆栽の基本知識やお手入れの仕方などを教わる、ミニ盆栽作りの体験講座です。

日時..平成27年11月14日(土)
講師..盆栽師 森脇大輔氏(日本盆栽協会広島支部)
場所..林原美術館ロビー
定員..20名(午前10名・午後10名)(要予約)
参加費..4,500円(入館料別途)

貸館制度のご案内

左記の通り、平成27年4月1日より貸館制度の運用を開始いたします。

会場及び附属設備等使用料一覧(税込金額)

会 場 料	42,000円(最低保障金額・参加者50名以下／友の会会員・1割引)
ロビー使用料	10,000円(ロビーメイン使用の場合、20,000円)
ピアノ使用料	10,000円
ピアノ調律料	35,000円
舞台設置料	15,000円
茶室 使用料	20,000円(友の会会員・1割引)
舞 台 設 置 料	15,000円
参 加 者 50 名	会場料 + イベント開催時の展覧会入館料 以上の場合 × 50名を超えた人数
参 加 費 .. 友 の 会 会 員 1,500 円 / 一 般 1,800 円	※附属設備品等について 当館所有でないもの(レンタル品)が必要な場合は、相談の上、別途料 金をお支払ください。 ※お申込み詳細は、美術館スタッフまでお問い合わせください。
茶 室 使 用 料	20,000円(友の会会員・1割引)

※附属設備品等について
当館所有でないもの(レンタル品)が必要な場合は、相談の上、別途料
金をお支払ください。
※お申込み詳細は、美術館スタッフまでお問い合わせください。

「友の会」募集のご案内

●会員の種類・年会費

個人会員 1年 3,000円(新規)
法人会員 1年 30,000円(入会継続)
27,000円(入会継続)

●有効期限

●1年会員 平成27年4月1日～平成28年3月31日

①入館料無料または割引料金
【企画展】ご本人と同伴者1名様 無料

【特別展】ご本人と同伴者1名様 割引料金
②展覧会・イベントごとに情報の送付
「林原美術館NEWS」のいち早いお届け

③イベントへのご参加は会員割引料金でのご案内
④新たな制度として運用を開始する貸館の優待

⑤スタンプラリーでオリジナルグッズのプレゼント
ご入会の申し込みおよび詳細は、美術館スタッフ
までお尋ねください。
友の会事務局

一般財団法人 林原美術館
〒700-0823 岡山市北区丸の内二丁目
TEL 086-2233-1733
FAX 086-2236-3089
<http://www.hayashibara-museumofart.jp>